

保健管理センター年報

Bulletin of Health Support Center of Tokyo Tech.
(Tokyo Institute of Technology)

第44号

(平成28年度)

東京工業大学保健管理センター

年 報

第 44 号

目 次

巻頭言	三平 満司	1
よろしくお願ひします	小檜山 通子	2
東工大にて思うこと	高木 有希子	4
I. 「保健管理活動」編		
1. 保健管理センターの業務概要		6
1) 業務一覧		6
2) 年間スケジュール		7
3) 取扱件数		8
4) 看護対応年報		10
5) 処方箋発行枚数		12
6) 救護活動		13
7) 保健・健康指導		13
8) 保健管理研究集会・研修		13
9) カウンセリング懇談会		13
2. 健康診断		
1) 学生一般定期健康診断		14
(1) 学生一般定期健康診断の実施から事後措置までの流れ		14
(2) 学生一般定期健康診断 実施状況		15
(3) 学生一般定期健康診断 血液検査結果		16
(4) 学生一般定期健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況		17
(5) 9月新入学学生一般健康診断 実施状況		18
(6) 9月新入学学生一般健康診断 実施状況 血液検査結果		19
(7) 9月新入学学生一般健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況		20
2) 学生特殊健康診断		21
(1) 実施日時		21
(2) 実施から事後措置までの流れ		21
(3) 受診者数(健診日別)		22
(4) 受診者数(身分別・本務地別)		22
(5) 受診者延数(健診項目別、本務地別)		23
(6) 健診結果		23
(7) 学校医面談結果		24
3. 平成28年度保健管理センターの取組み		25
1) 女子学生のヘルスケア充実に向けての取組み		25
2) 待合スペースの整備		25
3) 防災訓練における救護体制の整備		26
II. 「保健管理センターの概要」編		
1. 保健管理センターのしおり2016		27
2. 東京工業大学保健管理センター規則		29
3. 保健管理センターの施設および設備		32
1) 保健管理センター所在地		32
2) 保健管理センター平面図		33
3) 主要設備		35
4. 関係職員名簿(平成28年度)		36
1) 保健管理センター運営委員会委員		36
2) 保健管理センター職員		36
3) 保健管理センター歴代所長		37

巻頭言

保健管理センター長を拝命して

保健管理センター長 三平満司

私が（健康診断以外で）保健管理センターに最初にお世話になったのは、私がまだ学部3年生の時です。ある夏の朝、大岡山についた私はめまいと吐き気で動けなくなりました。かろうじて、守衛所までたどり着き、守衛の方に荷物を預けて私は保健管理センターに休みに行ったのでした。ベッドで少し休ませていただき、目が覚めた時にはそばで看護師（？）の方が見守ってくださっていました。そして、どういうきっかけか忘れましたが、気が付けばその方にいろいろな話を聞いていただきました。

当時の私はサークル幹部の一人としてサークル活動の人間関係で悩んでいました。正確に言えば、悩んでいたというより何とかしようとして頑張っていた時で、それを悩みとは思っていませんでした。でも、その方と話しているうちに、「自分が多くのものを背負っていて、それが当日のめまいにつながった」ことに気づきました。その日は話したことで気分が軽くなり、それ以後、サークルでもまた頑張れた思い出があります。「これって、カウンセリングだったのかな」と今は思っています。こんな簡単に話すことだけで、（自分で気づかなくても）迷っている人が気持ちの整理ができることは驚きでした。

職員になってから研究室の所属学生のことでカウンセラーの齋藤先生に相談に行ったこともあります。学生のことで相談した後に齋藤先生が「先生も大きなものを抱えておられるようですね。よろしかったらお話をお聞きしますよ」とおっしゃってくださいました。自分では学生のためにと頑張っていたつもりだったのですが、自分では気づかない大きなものを抱えていたようです。気づかせていただいた齋藤先生に今も感謝しています。

今年の1月に岡田理事副学長から保健管理センター長就任の打診を受けたときは何か深い縁を感じました。私が工学部の教育委員長としてFD研修を主催した時も、その後、全学FDの運営にかかわらせていただいた時も、まず、最初に決めた講演は齋藤先生のカウンセリング関連です。FD講演の司会をしていた時には無作法にも出席していた理事副学長の先生方に「メンタルヘルスは大切ですから、人的にも予算的にもサポートしていただけますよね」と無理なお願いをして苦笑を買ったこともありました。

今年の4月より保健管理センター長に就任して、現在のカウンセリング体制が（非常勤の方も含めて）昔と比べて充実していることを知って、うれしく思いました。しかし、それでも学生からの相談がいっぱいいっぱいであることは何とかしなくてはいけないと思っています。

教育改革に伴うアカデミックアドバイザー制度や、リベラルアーツの立志プロジェクトなどが学生のメンタル面の支えとなり、カウンセラーが暇で暇でしょうがない。そんな日が来てくれたらいいのと思っています。

よろしくお願ひします

保健管理センターすずかけ台分室 小檜山 通子

平成 29 年 4 月に保健センターに着任しまだ 4 か月ですが、看護という職に就いて数十年が経過しました。初心を思い出すためにも、今までの経験を少しお話させて頂きたいと思ひます。あくまで個人の印象と記憶ですので、見当違い・間違いが多々あることをご了承ください。

看護師（当時は、まだ看護婦という名称です）になったばかりの 1980 年代、すでに QOL (Quality Of Life) の考え方は定着しつつありましたが、働き始めた病院でも、どんな状態であっても命を長らえることが正義、という考えが強かったように思ひます。もちろん医療は日進月歩、命を長らえてさえいけば完治する方法が見つかるかもしれないという思いからだったのでしょう。しかし、本人が望む生き方を我慢しても、寿命を 1 分 1 秒でも長らえるようにしなくてはいけない風潮があったように感じていました。インフォームドコンセントは定着しておらず、がん患者さんには本人に『病名を告げない』が基本で、患者さんは何も知らされず、治療方針も本人抜きで家族と医療従事者の間で話し合われていることが多かったと、記憶しています。はっきり病名を告げられるより、曖昧な状態のほうが日本人に合っているのだと聞かされていました。世間では、がんという病名を知ったとたん自殺されたという話も時々耳にしています。もちろん、他所にホスピスは存在しており末期のがん患者さんも入院していましたので、がん患者さんが全て病名を告げられていないということではなかったのでしょうか。

それから間もなくして、治療方針は病名や自分の状態を知った本人が決定する、インフォームドコンセントが主流になっていきました。病気の治療と仕事を両立させたり、疾患をもちながらも活躍される方々が現れてきたこと、インターネットが普及し、様々な治療法などの情報と共にそれが広く知れ渡ること、ある程度がんは恐れずに済む病気となったのかもしれないかもしれません。ある程度・・・原発のがんの種類にもよるので一概にはいえませんが、総じて早期のがんは治療しやすく、社会復帰が速やかで、自分のやりたいことができる状態に戻りやすいことはよく知られている通りです。そんな中で、自分自身も気づかない早期の病気を発見したり、心身の不調がひどくならないうちにコントロールする助けとなる健康管理業務に興味をもちました。

1990 年ごろから企業の健康管理業務に携わり、従業員の方々の健康診断やそのフォロー、応急処置・診察補助に関わってきました。1980 年くらいまでの日本人の死因のトップは脳血管疾患、その後は悪性新生物（がん）になりましたが、2015 年くらいまで心臓疾患と合わせて死因のトップ3は変わりませんでした。（昨年 2016 年度は、脳血管疾患を抜いて、第 3 位は肺炎となっています）これまで成人の健康診断は、以前は成人病と呼ばれていた生活習慣病を早い段階でコントロールし、脳血管障害や心臓病から遠ざけ、がんを早期に発見することで個々人の健康の保持増進（健康寿命を延ばす）の一端を担うことを目的に行われてきました。この働いている人たちの健康診断は雇用主に法的に義務付けられているものでもあります。

健康管理業務には、数年のブランクを挟んで現在まで関わっていますが、健康診断や健康についての考え方も僅かずつ変化しているようです。1990 年代にはなかったメタボリックシンドロームが提唱され、現在対象者はすべて腹囲を測定するよう定められたり、介護問題の観点からは、長生きするだけでなく、いつまでも健康で自立して生活できるようにとロコモティブシンドローム回避が目指されています。

メンタルヘルスについては、1990 年ごろには企業の健康管理の考え方に既に含まれていましたが、精神科や心療内科受診のハードルは今よりずっと高いものでした。うつ病などの精神疾患も身体の疾患と同

様と世間に認識されるようになったのは、そんなに昔のことではなかったように記憶しています。現在は健康診断にストレスチェックが用いられるなど、メンタルヘルスもようやく重要視されるようになったと感じます。

以前は、健康管理は誰かがしてくれるもの、健康診断は面倒という人が多かったのですが、最近では自分の健康を気遣う人が増えたように思います。その一つには、健康管理業務のうち数年間は南米で邦人の健康管理業務にあたっていましたので、そういった海外、特に途上国で生活される方々の関心の高さによるところが大きいのかもしれません。日本と異なる環境・医療事情の中で活躍し続けるためには自国にいる以上に健康が大切であると意識されるからなのでしょう。

大学生の方々の健康診断は、労働安全衛生法下の企業の健康診断ではなく、学校保健安全法に基づくものですが、基本的な概念に大きな違いはないと思います。また、社会に出られると今度は上のような企業の健康診断が待っています。健康診断では、基準値といわれる値が使われていますが、これは絶対的な正常値というわけではなく（事実、基準値や測定方法も変化しています）それを基準に病的な異常がみられるかどうかや、病気の方向に向かっていくものがないかを判断するためのもので、検査値にも個性があります。個人の体質ではあっても、将来的に不調に結びつくことがわかっているため、治療を必要とすることもあるようです。

こうしてみると健康診断は、自分自身を知るひとつとらえることができるかもしれません。そして、何か身体に異常を感じた時に通常の状態の自分かわかっていると、それと比べることでより正確に現状が把握できるものです。未病—治療までしなくても、日常生活の中での心身の不調—身体に余裕があると、心にも余裕が持てたり、心の不調が体調不良につながるのもよく知られている通り、健康に近づけるためのお手伝いをさせていただくのが健康管理の仕事の一つだと思います。私自身も無病息災でなくとも一病息災、ピンピンコロリを目指したいと思う今日この頃です。

職員の方や学生の皆さんなど、これから様々な場所で活躍される方には今後、ご自身の健康はいうに及ばず、周りの方々の健康にも留意されることがますます望まれる社会になると想像されます。ご自分と周りの大切な方々の健康を守るためのお手伝いを、微力ながらさせて頂ければ、とても嬉しく思います。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

東工大にて思うこと

保健管理センター大岡山 高木有希子

今年の4月に東工大に着任致しまして、5ヶ月が経とうとしています。日々、勉学に勤しむ、将来の夢と希望に溢れた学生の方々と接することができる、とてもやりがいのある職場だと今では強く感じています。

保健管理センターには、さまざまな学生さんが訪れます。時に実験の結果、怪我をしてセンターを訪れることもあります。老婆心に「無茶しないで」と思うこともあります。そうした若者の「情熱」という、向こう見ずな勢いがないと、新しい発見などできないのかもしれませんが。そんな時、私にできることは、丁寧に怪我の手当てをして、再び研究の場へと送り出すことです。

この保健管理センターの窓から、キャンパスの素晴らしい庭が見えます。ざくろ、柿、梨の木など多くの植物があり、鳥の鳴き声も聞こえる素晴らしい環境です。この自然の香りを嗅ぐたびに、私の記憶はフラッシュバックし、故郷の長崎にいるような錯覚を覚えます。このようなフラッシュバックは私の日常でよく起こります。香りをつかさどる嗅覚は、脳の中で他の感覚とは別の部分に伝わります。脳は、情報を処理する“考える能”（大脳新皮質）と、本能や情動、記憶を司る“感じる能”（大脳辺縁系）に大きく分かれています。視覚、聴覚、味覚、触覚はまず大脳新皮質に伝わるのに対し、嗅覚だけは脳辺縁系に伝わります。よって香りはそのときの感情や記憶と密接に結びついています。脳の中に引き出しがあって、香りの記憶はその引き出しの中にしまわれていきます。その香りにふと出くわすと「あ、昔、嗅いだことがある」と、同時に引き戻されるとともに、そのときの情景までもが蘇ってきます。

私ははじめて、このキャンパスを訪れた時、優雅に自然の香りを楽しむことなどできませんでした。それは採用面接の日のことです。時間に余裕を持ち大岡山駅に到着したのですが、正門に吸い込まれるように入ってしまう、保健管理センターまでの道のりは遠くなってしまいました。どのように線路向こうの建物に行ったらよいかかわからず右往左往、気持ちは焦る中、面接時間は刻々と迫っていきました。「誰か助けて！」大学ならば多くの学生さんがいると思っていましたが、その時は閑散としていました。もう駄目だと諦めかけた時、二人の女子学生らしき姿（日本人ではなく留学生のようでした。）が目に入ってきました。すぐ追いかけて保健管理センターの場所を尋ねると、親切に教えてくれました。それから、教えてくれた保健管理センターまでの道を必死で走りました。「面接に間に合いたい！」という一心でしたが、無情にも、私の前に急勾配の坂が立ちはだかりました。日頃より運動不足の私には相当きつかったのですが、火事場の馬鹿力が発揮できたのか、なんとか保健センターに辿り着くことができました。あの時、女子学生に出会わなかったら…いま私はこうやって保健管理センター年報の原稿を手にかけることはなかっただろうと思います。

それから5ヶ月、今ではこの自然の恵みを胸いっぱいを感じる余裕も出てきました。香りを嗅ぐ事により、その時の記憶や感情が蘇る事を「ブルースト効果」と言います。ブルーストとはフランスの作家マルセル・ブルーストのことで、その半生をかけて執筆した大作「失われた時を求めて」の中で語り手が口にしたマドレーヌの味をきっかけに幼少期の家族の思い出が蘇る事から、香りによって記憶等が蘇る事を「ブルースト効果」と呼ぶようになったと言います。

毎朝、豊かな自然に囲まれた東工大キャンパスに出勤してくる度、私はこの「ブルースト効果」で、幼少期の暖かい感情に包まれて保健管理センターに来ることができます。その優しい気持ちに包まれたまま学生の方と接すると、その背後にいらっしゃる御両親や御家族の姿が頭をよぎることがあります。前職で小さな子どもとその母親への関わりが多かったためか、この学生さんは幼少の頃、どのように育てられたの

だろう、ご家族はどのような思いで東工大へ我が子を送り出されているのだろう、など、これまでの幸せそうな情景やご苦労に思いを馳せます。学生の方は、生まれてから18年以上の長い年月、紆余曲折を経て現在があります。そして未来があります。それぞれが尊い存在であり、貴重な時間を過ごしている学生の方々です。彼らの若いエネルギーを受けると、こちらまで元気になる気がします。

一方、保健管理センターに来所される方は、保健管理センターにどのようなイメージを抱かれるのでしょうか。何かしらの問題を抱えていらっしゃる事が多く、ネガティブな印象が残る方が多いかもしれません。しかし、こちらでの対応如何によっては、そのイメージを少しでもよい方向へ持っていくことが出来ると考えます。これから先、保健管理センターを苦い思い出ではなく、よい意味での「ブルースト効果」で思い出していただけるような関わりを心掛けたいと思います。

人生は出会いの積み重ねであると、年を重ねるごとに痛感しています。私が面接日に会った学生さん、保健管理センターをはじめとする大学内のスタッフの方々、そして保健管理センターで関わる学生の方々。面接日に会った学生さんとの出会いが、私を東工大の看護職へと導いてくれ、素晴らしい環境の中で、数々の素晴らしい出会いをもたらしてくれています。これからも、一期一会の気持ちを忘れずに、出会いを大切に積み重ねていこうと思います。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

I. 「保健管理活動」編

1. 保健管理センターの業務概要

1) 業務一覧

<p>(1) 一般健康診断の実施 <対象者> *学生 *その他</p>	<p>①学部新入生の一般健康診断 ②学生の一般定期健康診断 ③9月新入学学生の一般健康診断</p>
<p>(2) 特殊健康診断の実施 <対象者> *放射線取扱学生 *有機溶剤取扱学生 *特化物などの取扱学生</p>	<p>①学生の特殊健康診断</p>
<p>(3) 健康診断の事後措置 <対象者> *学生 *職員 *その他</p>	<p>①再検査の実施（学生のみ） ②医療指導 ③生活指導</p>
<p>(4) 健康相談の実施 <対象者> *学生 *職員 *その他</p>	<p>①医療相談 ②保健指導</p>
<p>(5) 精神衛生相談の実施 <対象者> *学生 *職員 *その他</p>	<p>①カウンセリング ②医療相談</p>
<p>(6) 応急処置 <対象者> *学生 *職員 *その他</p>	<p>①傷病者の応急手当 ②休養室での看護 ③医療機関への紹介</p>
<p>(7) 検査・計測等の実施 <対象者> *学生 *職員 *その他</p>	<p>身体測定（身長,体重） 血圧測定 尿,視力, 聴力の検査, その他の計測（体脂肪,胸囲,握力等） アルコール体質判定テスト 心理テスト</p>
<p>(8) 学内の環境衛生及び伝染病予防 についての指導,援助</p>	
<p>(9) 健康管理に関する調査,研究</p>	
<p>(10) 健康に関する教育活動 <対象者> *学生 *職員 *その他</p>	<p>①パンフレットの発行 ②保健関係資料の展示 ③講演会,講習会,懇談会等の開催</p>
<p>(11) その他の業務</p>	<p>①医療統計の作成 ②健康診断証明書の発行 ③入試・学事行事における救護待機 ④学事行事における救急箱の貸出 ⑤その他健康の維持増進についての必要な業務</p>

2) 年間スケジュール

4月	学部新入生健康診断	①	学部新入生全員	4月1日～4月3日	大岡山
	在校生一般定期健康診断	①	在校生全員	4月5日～4月14日	大岡山
				4月25日～4月28日	すずかけ台
	春季学生特殊健康診断	③	放射線取扱学生	4月14日, 15日 4月22日, 25日	すずかけ台 大岡山
5月	在校生健康診断再検査	②	有所見者	5月8日～5月31日	大岡山 すずかけ台
9月	9月新入学学生健康診断	①	9月新入学学生	9月28日	大岡山
	9月新入生健診再検査	②	有所見者	10月12日	大岡山 すずかけ台
	秋季学生特殊健康診断	③	放射線・有機溶剤 特化物等取扱学生	10月17日～10月19日	すずかけ台
				11月7日～11月8日 11月10日～11月11日	大岡山

検査項目

①	学生一般定期健康診断	身体測定・視力検査・血圧測定・尿検査・胸部X線・ 問診・カウンセリング（希望者）・内科診察 学部新入生：上記項目と心電図検査・血液検査 修士新入生：上記項目と血液検査 博士新入生：上記項目と血液検査
②	再検査	血圧測定・尿検査
③	学生特殊健康診断	血液検査・診察（問診）・その他必要な検査

3) 取扱件数

平成28年度において、保健管理センターが取り扱った延べ件数は表のとおりである。

表 1 - 1 取扱延件数（全体）

項 目	学部学生	大学院生	職 員	その他 （研究生 補佐員）	合 計	備 考
学 部 新 入 生 健 康 診 断	1,135				1,135	
学 生 一 般 定 期 健 康 診 断	1,892	3,870		108	5,870	
秋入学学生一般定期健康診断		288		148	436	
特 殊 健 康 診 断	295	1,381		16	1,692	
精 神 科 診 療	362	948	477	23	1,810	
カ ウ ン セ リ ン グ	1,381	2,482	203	331	4,397	
看 護 対 応	1,116	1,978	448	283	3,825	詳細は看護対応年報参照
健 康 診 断 証 明 書 の 発 行	587	5,431		3	6,021	自動発行機含む
合 計	6,768	16,378	1,128	912	25,186	
内 科 等 診 療					954	合計のみ表示
総合計					26,140	

表1-2 取扱延件数（大岡山）

項 目	学部学生	大学院生	職 員	その他 （研究生 補佐員）	合 計	備 考
学部新入生健康診断	1,135				1,135	
学生一般定期健康診断	1,567	2,159		68	3,794	
秋入学学生一般定期健康診断		288		148	436	
特殊健康診断	215	800		10	1,025	
精神科診療	236	474	319	6	1,035	
カウンセリング	1,345	1,760	80	322	3,507	
看護対応	1,028	1,275	270	227	2,800	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書の発行	525	2,786		1	3,312	自動発行機含む
合 計	6,051	9,542	669	782	17,044	
内科等診療					483	合計のみ表示
総合計					17,527	

表1-3取扱延件数（すずかけ台）

項 目	学部学生	大学院生	職 員	その他 （研究生 補佐員）	合 計	備 考
学部新入生健康診断						
学生一般定期健康診断	325	1,711		40	2,076	
秋入学学生一般定期健康診断						
特殊健康診断	80	581		6	667	
精神科診療	126	474	158	17	775	
カウンセリング	36	722	123	9	890	
看護対応	88	703	178	56	1,025	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書の発行	62	2,645		2	2,709	自動発行機含む
合 計	717	6,836	459	130	8,142	
内科等診療					471	合計のみ表示
総合計					8,613	

4) 看護対応年報

平成28年度において、保健管理センター看護職が対応を行った延べ件数は表のとおりである。

表2-1 看護対応年報（大岡山）

利用者(実人員)																										
年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
来所者数	279	55	100	21	125	28	164	29	337	96	299	74	73	19	67	16	60	13	35	39	129	67	63	35		
計	334		121		153		193		433		373		92		83		73		74		196		98		2223	
看護対応(延べ)																										
年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
健康相談	275	54	100	21	125	28	163	29	316	95	297	74	71	19	67	16	60	13	35	29	129	66	63	34	2179	
応急処置	19	4	8	4	11	4	26	4	14	9	20	10	2	0	1	0	5	0	5	1	17	10	5	6	185	
救急要請	2	10	1	0	0	0	1	1	2	1	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	2	1	1	27	
投薬	12	2	2	5	10	6	9	2	22	10	16	6	7	5	7	0	2	0	7	4	14	8	5	1	162	
病院案内	18	3	10	2	12	2	18	3	23	7	23	16	10	4	3	1	7	3	9	6	13	7	5	4	209	
パッチテスト	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	
その他	6	3	1	0	3	0	4	1	1	3	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	2	2	2	33	
計	336	76	122	32	161	40	221	40	378	125	356	108	91	28	80	17	75	17	57	40	175	95	82	48	2800	
利用者の疾患																										
年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
内科系	呼吸器	21	8	11	7	19	7	16	5	33	14	33	13	12	3	6	1	10	2	5	4	26	13	15	7	291
	消化器	9	1	3	3	4	0	1	1	10	4	9	2	1	1	3	3	1	0	7	0	4	6	2	2	77
	循環器	10	0	2	0	2	1	3	0	4	0	3	1	1	0	2	0	0	0	0	0	8	0	1	0	38
	その他	170	32	56	4	71	12	98	16	210	45	154	29	42	10	40	7	35	5	8	8	57	21	28	12	1170
	計	210	41	72	14	96	20	118	22	257	63	199	45	56	14	51	11	46	7	20	12	95	40	46	21	1576
外科系	外傷	11	1	5	2	1	3	11	2	12	6	7	7	2	0	1	0	3	1	2	2	3	4	4	0	90
	熱傷	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	6
	打撲・捻挫	3	2	1	1	3	0	3	0	2	1	5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4	3	3	37
	骨折	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	筋肉痛・関節痛	4	0	1	2	3	1	2	0	0	1	2	3	1	0	2	0	1	2	2	1	3	0	1	0	32
	その他	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	16
	計	20	3	7	5	8	4	18	2	16	12	16	14	3	0	3	0	5	3	5	3	11	11	8	5	182
皮膚科系	6	0	5	0	4	0	7	1	6	3	10	4	2	1	0	0	1	1	2	3	6	2	3	3	70	
眼科系	4	2	1	0	1	0	2	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	0	19	
耳鼻咽喉科系	2	0	2	0	2	0	0	0	4	0	1	1	1	1	4	0	1	0	1	0	2	1	0	1	24	
腎・泌尿器系	3	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	2	2	1	0	1	0	17	
婦人科系	0	1	0	0	0	1	0	0	0	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	11	
脳・神経科系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	6	
精神科系	2	4	0	0	3	0	1	0	2	1	9	0	1	0	2	0	0	0	0	3	1	3	1	1	34	
内分泌・代謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
歯科系	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	9	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	3	1	1	11	

外国人 (職員、留学生を含む)	男	女
計	236	100

休養件数
ベッド休養 117

表2-2 看護対応年報（すずかけ台）

利用者(実人員)

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
来所者数	0	0	1	0	3	2	28	12	165	72	181	81	36	26	40	14	59	24	15	9	61	91	18	4	942
計	0	0	1	0	5	40	237	262	62	54	83	24	152	22											

看護対応(延べ)

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
健康相談	0	0	1	0	3	2	28	12	167	72	179	82	36	26	41	13	60	25	15	9	61	91	18	4	945
応急処置	0	0	1	0	0	0	2	1	8	7	20	8	2	3	2	0	8	1	0	2	6	12	6	0	89
救急要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	1	0	1	1	0	0	8
投薬	0	0	1	0	1	1	3	4	25	10	14	8	2	2	6	3	5	3	2	1	4	8	3	0	106
病院案内	0	0	0	0	0	1	7	3	34	12	22	11	3	1	8	2	13	6	9	2	9	6	7	1	157
パッチテスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	5	3	42	14	59	19	14	5	12	3	13	3	3	2	11	1	1	0	210
計	0	0	3	0	4	4	45	23	276	116	295	129	57	37	71	21	100	38	30	16	93	119	35	5	1517

利用者の疾患

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
内科系	呼吸器	0	0	0	0	1	0	7	4	39	13	31	12	6	6	10	2	13	3	2	1	6	12	2	1	171
	消化器	0	0	0	0	2	2	1	1	14	10	13	7	1	1	2	3	6	4	1	2	2	10	2	0	84
	循環器	0	0	0	0	0	0	0	1	5	2	3	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	4	0	1	23
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	19	4	14	3	3	1	2	1	4	1	0	0	10	7	1	0	71
	計	0	0	0	0	3	2	9	6	77	29	61	22	10	8	16	6	28	8	3	3	18	33	5	2	349
外科系	外傷	0	0	1	0	0	0	0	0	6	4	9	2	0	0	2	0	3	0	2	2	3	4	4	0	42
	熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	打撲・捻挫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	1	0	1	0	1	1	0	0	2	3	1	0	17
	骨折	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	筋肉痛・関節痛	0	0	0	0	0	0	1	1	3	4	8	5	0	2	2	0	2	1	0	0	2	3	0	0	34
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
	計	0	0	1	0	0	0	2	1	10	11	21	10	1	2	5	0	6	2	2	2	9	10	5	0	100
皮膚科系	0	0	0	0	0	0	2	0	10	3	5	5	1	3	1	0	4	1	2	1	1	6	0	0	45	
眼科系	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	11	
耳鼻咽喉科系	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	15	
腎・泌尿器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
婦人科系	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	7	0	2	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	20	
脳・神経科系	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	2	0	0	2	0	0	3	0	0	2	1	0	0	15	
精神科系	0	1	0	0	0	0	2	0	3	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1	1	0	0	13	
内分泌・代謝系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
歯科系	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0	2	2	0	12	
その他	0	0	0	0	0	0	2	0	9	1	7	3	1	0	0	1	0	0	0	0	11	11	0	0	46	

外国人 (職員、留学生を含む)	男	女
計	131	119

休養件数	数
ベッド休養	60

5) 処方箋発行枚数

平成28年度において、保健管理センターが取り扱った処方箋枚数は表のとおりである。

表3-1 処方箋枚数(大岡山)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
内科	学生	4	11	9	7	7	1	12	16	5	9	7	7	95
	職員	0	2	3	1	1	2	2	1	1	5	1	1	20
	計	4	13	12	8	8	3	14	17	6	14	8	8	115
神経科・精神科	学生	15	21	22	22	12	9	10	17	29	17	16	17	207
	職員	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	5
	計	15	23	23	22	12	9	10	17	29	18	17	17	212
外科・整形外科	学生	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	職員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
眼科	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科他	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	職員	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
合計	学生	19	32	32	29	19	10	23	33	35	26	23	24	305
	職員	0	4	4	2	1	2	2	2	1	6	2	1	27
	計	19	36	36	31	20	12	25	35	36	32	25	25	332

表3-1 処方箋枚数(すすかけ台)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
内科	学生	9	21	5	9	5	14	15	8	7	5	6	0	104
	職員	6	7	2	3	5	5	2	12	4	2	6	0	54
	計	15	28	7	12	10	19	17	20	11	7	12	0	158
神経科・精神科	学生	12	22	30	17	18	25	27	44	44	50	35	0	324
	職員	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	計	14	22	30	18	18	25	27	44	44	50	35	0	327
外科・整形外科	学生	0	0	2	1	0	2	0	1	0	0	1	0	7
	職員	0	0	0	2	0	1	1	0	1	0	0	0	5
	計	0	0	2	3	0	3	1	1	1	0	1	0	12
眼科	学生	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	職員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
皮膚科他	学生	0	4	3	0	1	1	0	0	0	1	1	0	10
	職員	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	5
	計	0	7	3	0	1	1	0	2	0	1	1	0	15
合計	学生	21	47	40	27	24	41	43	53	51	56	43	0	446
	職員	9	10	2	6	5	7	3	14	5	2	6	0	69
	計	30	57	42	33	29	48	46	67	56	58	49	0	515

6) 救護活動

事 項	時 期	場 所	従事者
すずかけ祭	平成28年5月	本 学	看護職2名
学部等編入学試験	平成28年6月	本 学	看護職1名
オープンキャンパス	平成28年7月	本 学	医師1名・看護職1名
大学院修士課程 専門職学位課程入学試験	平成28年8月	本 学	医師1名・看護職1名
職員採用試験	平成28年8月	本 学	看護職1名
工大祭	平成28年10月	本 学	看護職2名
大学入試センター試験	平成29年1月	本 学	医師3名・看護職3名
A〇入試	平成29年2月	本 学	医師1名・看護職1名
学部前期入学試験	平成29年2月	本 学	医師3名・看護職3名
学部後期入学試験	平成29年3月	本 学	医師1名・看護職1名

7) 保健・健康指導

事 項	時 期	場 所	従事者および参加者
普通救命講習会（すずかけ台）	平成28年9月	すずかけホール3階 ラウンジ	看護職2名 学生28名、職員その他9名 計37名
普通救命講習会（大岡山）	平成28年10月	西8号館10階 情報理工学研究科	看護職2名 職員31名

8) 保健管理研究集会・研修

事 項	時 期	場 所	従事者
第54回全国大学保健管理研究集会	平成28年10月	大阪国際会議場	医師3名・カウンセラー1名 看護職1名
第54回全国大学保健管理協会 関東甲信越地方部会研究集会	平成28年7月	キッセイ文化ホール	医師3名・カウンセラー2名 看護職1名
第38回全国大学メンタルヘルス学会 第32回日本精神衛生学会 第20回日本学校メンタルヘルス学会 三学会合同大会	平成28年12月	一橋大学一橋講堂	医師2名・カウンセラー2名
第19回フィジカルヘルスフォーラム	平成29年3月	長崎大学医学部良順会館	医師2名・カウンセラー1名

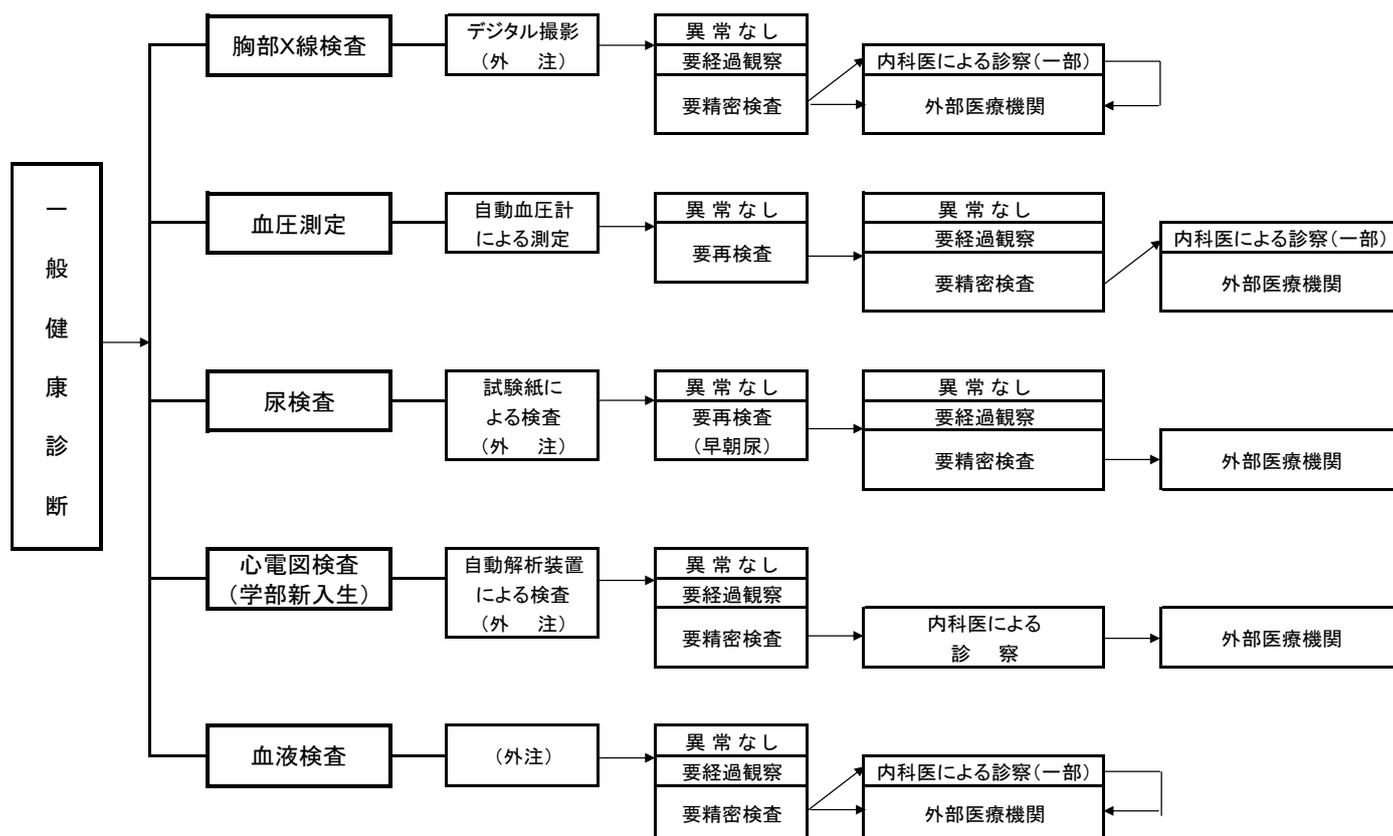
9) カウンセリング懇談会

事 項	時 期	場 所	従事者および参加者
第68回カウンセリング懇談会 (大岡山)	平成28年8月	西8号館10階 情報理工学研究科大会議室	医師3名・カウンセラー2名 教職員34名・看護職1名
第69回カウンセリング懇談会 (すずかけ台)	平成29年3月	J2棟20階 中会議室	医師2名・カウンセラー3名 教職員18名・看護職1名

2. 健康診断

1) 学生一般定期健康診断

(1) 学生一般定期健康診断の実施から事後措置までの流れ



(2) 学生一般定期健康診断 実施状況

表4-1 平成28年度学生一般定期健康診断実施状況

検査項目等	学部		士				修				博				士				研究生				その他	総合計
	学		士		修		博		士		博		士		研究生		士		研究生					
	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	10年度生	9年度生	8年度生	7年度生	6年度生	5年度生	4年度生	3年度生	2年度生	1年度生	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生		
受診者数	1,135	1,111	1,139	1,129	266	4,780	1,545	1,742	321	3,608	253	428	373	393	1,447	9,835	83	96	4	1	184	1	10,020	
受診率(%)	100.0	44.8	47.4	67.1	36.1	63.3	93.1	81.8	58.3	84.6	77.5	61.7	60.3	34.1	56.6	70.1	66.3	52.1	25.0	100.0	58.2	100.0	69.9	
胸部X線検査	1,135	488	540	757	96	3,026	1,439	1,424	187	3,050	193	263	225	134	815	6,891	55	50	1	1	107	1	6,999	
重要医歴	2	0	0	3	0	5	3	2	1	6	1	0	0	2	3	14	0	0	0	0	0	0	0	14
異常者数	18	9	10	12	2	51	32	31	4	67	2	1	7	2	12	130	1	0	0	0	0	0	0	131
検査計	20	9	0	15	2	56	35	33	5	73	3	1	7	4	15	144	1	0	0	0	0	0	0	145
血圧測定	1,135	488	540	758	96	3,027	1,439	1,425	187	3,051	196	264	225	134	819	6,897	55	50	1	1	107	1	7,005	
異常者数	142	46	53	69	13	323	126	112	15	253	15	28	25	20	88	664	5	5	0	1	11	1	676	
測定異常者数	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	143	46	53	69	13	324	127	112	15	254	15	28	25	20	88	666	5	6	0	1	12	1	679	
受診者数	1,105	492	525	747	93	2,962	1,400	1,384	177	2,961	192	255	217	132	796	6,719	52	49	1	1	103	1	6,823	
尿蛋白	46	30	32	34	6	148	69	64	6	139	9	9	19	6	43	330	2	3	0	0	5	0	335	
尿糖	8	2	0	7	2	19	8	7	2	17	2	3	0	0	5	41	0	1	0	0	1	0	42	
尿潜血	10	10	9	15	2	46	29	39	5	73	8	6	9	8	31	150	3	2	0	0	5	0	159	
合計	64	42	41	56	10	213	106	110	13	229	19	18	28	14	79	521	5	6	0	0	11	0	532	

学上履新入生 心電図検査受診者数 1118名

〔注〕 血圧・検尿異常者については下記を異常値として集計したものである

高血圧：最高血圧140以上または最低90以上

低血圧：最高血圧79以下

尿蛋白・糖・潜血(±)以上

(3) 学生一般定期健康診断 血液検査結果

表4-2 平成28年度学生一般定期健康診断 血液検査結果 [重複あり]

検査項目	判定	学士1年生		修士1年生		博士1年生		編入学・転入学 再入学		計	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
赤血球	要精査	8	0.7%	5	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	13	0.5%
	要観察	31	2.7%	34	2.4%	5	2.6%	0	0.0%	70	2.5%
	基準値	1095	96.6%	1400	97.3%	191	97.4%	34	100.0%	2720	97.0%
ヘモグロビン	要精査	4	0.4%	6	0.4%	1	0.5%	0	0.0%	11	0.4%
	要観察	14	1.2%	15	1.0%	11	5.6%	2	5.9%	42	1.5%
	基準値	1116	98.4%	1418	98.5%	184	93.9%	32	94.1%	2750	98.1%
ヘマトクリット	要精査	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
	要観察	19	1.7%	28	1.9%	2	1.0%	0	0.0%	49	1.7%
	基準値	1114	98.2%	1411	98.1%	194	99.0%	34	100.0%	2753	98.2%
白血球	要精査	10	0.9%	4	0.3%	1	0.5%	1	2.9%	16	0.6%
	要観察	61	5.4%	55	3.8%	13	6.6%	1	2.9%	130	4.6%
	基準値	1063	93.7%	1380	95.9%	182	92.9%	32	94.1%	2657	94.8%
血小板	要精査	2	0.2%	9	0.6%	6	3.1%	0	0.0%	17	0.6%
	要観察	44	3.9%	58	4.0%	15	7.7%	0	0.0%	117	4.2%
	基準値	1088	95.9%	1372	95.3%	175	89.3%	34	100.0%	2669	95.2%
GOT	要精査	4	0.4%	6	0.4%	1	0.5%	1	2.9%	12	0.4%
	要観察	31	2.7%	31	2.2%	6	3.1%	1	2.9%	69	2.5%
	基準値	1099	96.9%	1402	97.4%	189	96.4%	32	94.1%	2722	97.1%
GPT	要精査	20	1.8%	7	0.5%	4	2.0%	0	0.0%	31	1.1%
	要観察	66	5.8%	67	4.7%	10	5.1%	1	2.9%	144	5.1%
	基準値	1048	92.4%	1365	94.9%	182	92.9%	33	97.1%	2628	93.8%
γ-GTP	要精査	4	0.4%	7	0.5%	3	1.5%	0	0.0%	14	0.5%
	要観察	7	0.6%	16	1.1%	2	1.0%	0	0.0%	25	0.9%
	基準値	1123	99.0%	1416	98.4%	191	97.4%	34	100.0%	2764	98.6%
LDLコレステロール	要精査	9	0.8%	22	1.5%	10	5.1%	0	0.0%	41	1.5%
	要観察	78	6.9%	109	7.6%	14	7.1%	2	5.9%	203	7.2%
	基準値	1047	92.3%	1308	90.9%	172	87.8%	32	94.1%	2559	91.3%
HDLコレステロール	要精査	4	0.4%	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.2%
	要観察	78	6.9%	112	7.8%	20	10.2%	3	8.8%	213	7.6%
	基準値	1052	92.8%	1324	92.0%	176	89.8%	31	91.2%	2583	92.2%
尿酸	要精査	34	3.0%	40	2.8%	10	5.1%	0	0.0%	84	3.0%
	要観察	94	8.3%	129	9.0%	20	10.2%	1	2.9%	244	8.7%
	基準値	1006	88.7%	1270	88.3%	166	84.7%	33	97.1%	2475	88.3%
クレアチニン	要精査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要観察	2	0.2%	3	0.2%	2	1.0%	0	0.0%	7	0.2%
	基準値	1132	99.8%	1436	99.8%	194	99.0%	34	100.0%	2796	99.8%

血液検査受診者数 2803名
 学士1年生 1134名
 修士1年生 1439名
 博士1年生 196名
 編入学・転入学・再入学生 34名

(4) 学生一般定期健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況

表4-3 平成28年度学生一般定期健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況

学部等 検査項目等	学					部					修					士					博					研究生					総合計
	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	16年度生	15年度生	14年度生	13年度生	12年度生	
受診者数	130	42	55	84	20	331	186	172	27	385	19	41	33	17	110	826	10	7	0	1	18	844									
血圧受診者数	83	22	26	43	10	184	98	78	11	187	7	21	14	11	53	424	3	4	0	1	8	432									
異常血圧	2	0	0	0	1	3	6	4	2	12	0	1	0	0	1	16	0	0	0	0	1	17									
正常血圧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
測定回数	2	0	0	0	1	3	6	4	2	12	0	1	0	0	1	16	0	0	0	0	1	17									
受診者数	55	22	31	42	11	161	94	100	17	211	12	22	21	9	64	436	7	4	0	0	11	447									
尿蛋白	4	0	2	1	1	8	7	4	1	12	2	1	0	0	3	23	1	0	0	0	1	24									
異常糖	0	0	0	1	0	1	1	2	0	3	0	0	1	0	1	5	0	0	0	0	0	5									
異常潜血	1	1	0	3	1	6	6	9	3	18	4	2	1	3	10	34	0	0	0	0	0	34									
検査回数	5	1	2	5	2	15	14	15	4	33	6	3	2	3	14	62	1	0	0	0	1	63									

〔注〕 血圧・検尿異常者については下記を異常値として集計したものである

高血圧: 最高血圧140以上または最低90以上

低血圧: 最高血圧79以下

尿一蛋白・糖・潜血(+)以上

(5) 9月新入学学生一般健康診断 実施状況

表4-4 平成28年度10月学生一般定期健康診断実施状況

検査項目等	学部等				博 士					正規学生 合 計	研究生		その他	総 合 計	
	16年度生	15年度生	過年度生	合 計	16年度生	15年度生	14年度生	過年度生	合 計		16年度生	合 計			
学 生 数	226	9	0	235	173	0	0	1	174	409	181	181	0	590	
受 診 者 数	171	9	0	180	110	0	0	0	110	290	150	150	0	440	
受 診 率 (%)	75.7	100.0	0	76.6	63.6	0	0	0	63.2	70.9	82.9	82.9	0	74.6	
胸部X線検査 異常者数	受 診 者 数	169	9	0	178	110	0	0	0	110	288	148	148	0	436
	要 医 療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2
	要 観 察	7	1	0	8	2	0	0	0	2	10	0	0	0	10
	計	7	1	0	8	2	0	0	0	2	10	2	2	0	12
血 圧 測 定 異常者数	受 診 者 数	171	9	0	180	110	0	0	0	110	290	150	150	0	440
	高 血 圧	12	0	0	12	15	0	0	0	15	27	14	14	0	41
	低 血 圧	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1
	計	12	0	0	12	16	0	0	0	16	28	14	14	0	42
尿 検 査 異常者数	受 診 者 数	164	9	0	173	107	0	0	0	107	280	145	145	0	425
	蛋 白	9	0	0	9	5	0	0	0	5	14	7	7	0	21
	糖	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	潜 血	3	0	0	3	3	0	0	0	3	6	5	5	0	11
	計	13	0	0	13	8	0	0	0	8	21	12	12	0	33

〔注〕 血圧・検尿異常者については下記を異常値として集計したものである

高血圧: 最高血圧140以上または最低90以上

低血圧: 最高血圧79以下

(6) 9月新入学学生一般健康診断 実施状況 血液検査結果

表4-5 平成28年度10月新入学学生一般健康診断 血液検査結果[重複あり]

検査項目	判定	学士1年生		修士1年生		博士1年生		編入学・転入学 再入学		計	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
赤血球	要精査	0	0.0%	5	3.0%	3	2.7%	0	0.0%	8	2.8%
	要観察	0	0.0%	7	4.2%	4	3.6%	0	0.0%	11	3.8%
	基準値	0	0.0%	155	92.8%	103	93.6%	11	100.0%	269	93.4%
ヘモグロビン	要精査	0	0.0%	2	1.2%	1	0.9%	0	0.0%	3	1.0%
	要観察	0	0.0%	11	6.6%	6	5.5%	0	0.0%	17	5.9%
	基準値	0	0.0%	154	92.2%	103	93.6%	11	100.0%	268	93.1%
ヘマトクリット	要精査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要観察	0	0.0%	5	3.0%	3	2.7%	0	0.0%	8	2.8%
	基準値	0	0.0%	162	97.0%	107	97.3%	11	100.0%	280	97.2%
白血球	要精査	0	0.0%	3	1.8%	3	2.7%	0	0.0%	6	2.1%
	要観察	0	0.0%	7	4.2%	7	6.4%	1	9.1%	15	5.2%
	基準値	0	0.0%	157	94.0%	100	90.9%	10	90.9%	267	92.7%
血小板	要精査	0	0.0%	0	0.0%	3	2.8%	1	9.1%	4	1.4%
	要観察	0	0.0%	11	6.6%	4	3.6%	0	0.0%	15	5.2%
	基準値	0	0.0%	156	93.4%	102	92.7%	10	90.9%	268	93.1%
G O T	要精査	0	0.0%	4	2.4%	1	0.9%	0	0.0%	5	1.7%
	要観察	0	0.0%	5	3.0%	4	3.6%	0	0.0%	9	3.1%
	基準値	0	0.0%	158	94.6%	105	95.5%	11	100.0%	274	95.1%
G P T	要精査	0	0.0%	7	4.2%	11	10.0%	0	0.0%	18	6.3%
	要観察	0	0.0%	9	5.4%	4	3.6%	1	9.1%	14	4.9%
	基準値	0	0.0%	151	90.4%	95	86.4%	10	90.9%	256	88.9%
γ-G T P	要精査	0	0.0%	2	1.2%	1	0.9%	0	0.0%	3	1.0%
	要観察	0	0.0%	7	4.2%	9	8.2%	0	0.0%	16	5.6%
	基準値	0	0.0%	157	94.6%	100	90.9%	11	100.0%	268	93.4%
LDLコレステロール	要精査	0	0.0%	3	1.8%	9	8.2%	0	0.0%	12	4.2%
	要観察	0	0.0%	18	10.8%	9	8.2%	0	0.0%	27	9.4%
	基準値	0	0.0%	146	87.4%	92	83.6%	11	100.0%	249	86.5%
HDLコレステロール	要精査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要観察	0	0.0%	10	6.0%	6	5.5%	0	0.0%	16	5.6%
	基準値	0	0.0%	157	94.0%	104	94.5%	11	100.0%	272	93.1%
尿酸	要精査	0	0.0%	6	3.6%	13	11.8%	0	0.0%	19	6.6%
	要観察	0	0.0%	23	13.8%	10	9.1%	2	18.2%	35	12.2%
	基準値	0	0.0%	138	82.6%	87	79.1%	9	81.8%	234	81.3%
クレアチニン	要精査	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.3%
	要観察	0	0.0%	7	4.2%	4	3.6%	0	0.0%	11	3.8%
	基準値	0	0.0%	160	95.8%	105	95.5%	11	100.0%	276	95.8%

血液検査受診者数 288名
 学士1年生 0名
 修士1年生 167名
 博士1年生 110名
 編入学・転入学・再入学生 11名

(7) 9月新入学学生一般健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況

表4-6 平成28年度10月新入学学生一般健康診断再検査(血圧・尿)実施状況

検査項目等	学部等		修				士				博				士				研究				その他	総 合 計
			16年度生		15年度生		14年度生		15年度生		16年度生		14年度生		15年度生		16年度生		13年度生					
	受診者数	受診者数	16年度生	15年度生	16年度生																			
血 受 診 者 数	30	0	0	0	30	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	26	0	75
血 受 診 者 数	12	0	0	0	12	14	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14	0	40
高 血 圧	2	0	0	0	2	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	6
低 血 圧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	0	0	2	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	6
受 診 者 数	18	0	0	0	18	7	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	12	0	37
尿 蛋 白	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	2
尿 糖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 潜 血	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
計	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	5

〔注〕血圧・検尿異常者については下記を異常値として集計したものである

高血圧：最高血圧140以上または最低90以上

低血圧：最高血圧79以下

尿-蛋白・糖・潜血(±)以上

2) 学生特殊健康診断

学生（学士課程4年生、大学院課程生）、研究生等を対象として、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律および国立大学法人東京工業大学における学生等の安全衛生管理に関する暫定措置を定める規則に則り、特殊健康診断を実施した。

(1) 実施日時

春季

大岡山地区

2016年4月22日、25日 9:30~11:30、13:00~15:30

すすかけ台地区

2016年4月14日、15日 9:30~11:30、13:00~15:30

秋季

大岡山地区

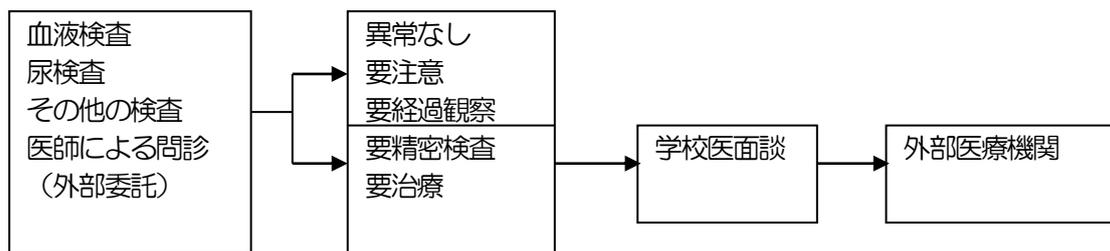
2016年11月7日 13:00~16:00

11月8日、10日、11日 9:30~11:30、13:00~16:00

すすかけ台地区

2016年10月17日~19日 9:30~11:30、13:00~15:30

(2) 実施から事後措置までの流れ



(3) 受診者数 (健診日別)

	地区	健診日	受診者数	健診対象部局
春季	大岡山	4/22 (金)	234	理学院、工学院、先導原子力研究所
		4/25 (月)	97	生命理工学院、物質理工学院 その他
		小計	331	
	すずかけ台	4/14 (木)	114	生命理工学院、化学生命科学研究所
		4/15 (金)	114	理学院、工学院、物質理工学院 その他
小計	228			
合計		559		
秋季	大岡山	11/7 (月)	57	物質理工学院応用化学系
		11/8 (火)	249	女子、物質理工学院応用化学系
		11/10 (木)	203	理学院、生命理工学院、先導原子力研究所
		11/11 (金)	195	工学院、物質理工学院材料系、その他
	小計	704		
すずかけ台	10/17 (月)	111	未来研、フロンティア材料研、化学生命科学研	
	10/18 (火)	167	女子、理学院、工学院、物質理工学院	
	10/19 (水)	143	生命理工学院 その他	
小計	421			
合計		1125		
個人	大岡山		11	
	すずかけ台		0	
合計		11		
年間	大岡山		1046	
	すずかけ台		649	
合計		1695		

(4) 受診者数 (身分別・本務地別)

	地区	学士課程生	大学院課程生	研究生等	合計
春季	大岡山	54	259	4	317
	すずかけ台	26	215	1	242
	合計	80	474	5	559
秋季	大岡山	161	530	6	697
	すずかけ台	54	366	5	425
	合計	215	896	11	1122
個人	大岡山	0	11	0	11
	すずかけ台	0	0	0	0
	合計	0	11	0	11
年間	大岡山	215	800	10	1025
	すずかけ台	80	581	6	667
	合計	295	1381	16	1692

健診日別受診者数と身分別受診者数が異なるのは、2日間にわたって（電離放射線健診を別の日に）受診した人が3名いたためである。

(5) 受診者延数（健診項目別、本務地別）

	健診項目	大岡山	すずかけ台	合計
春季	電離放射線	317	242	559
秋季	電離放射線	256	176	432
	有機溶剤	523	311	834
	鉛	6	2	8
	四アルキル鉛	0	0	0
	特定化学物質	314	208	522
	高気圧	0	0	0
	じん肺	18	9	27
	石綿	0	0	0
個人	電離放射線	11	0	11

(6) 健診結果

春季

健診項目	地区	受診者数	健診結果				
			異常なし	要注意	要観察	要精検	治療中
電離放射線	大岡山	317	279	10	27	1	0
	すずかけ台	242	211	9	19	3	0
	個人受診	5	5	0	0	0	0
	計	564	495	19	46	4	0

秋季

健診項目	地区	受診者延数	健診結果				
			異常なし	要注意	要観察	要精検	治療中
電離放射線	大岡山	256	215	11	28	2	0
	すずかけ台	176	157	7	12	0	0
	個人受診	6	4	1	1	0	0
	計	438	376	19	41	2	0
有機溶剤	大岡山	523	496	9	12	6	0
	すずかけ台	311	294	3	10	4	0
	計	834	790	12	22	10	0
じん肺	大岡山	18	18	0	0	0	0
	すずかけ台	9	9	0	0	0	0
	計	27	27	0	0	0	0
鉛	大岡山	9	9	0	0	0	0
	すずかけ台	5	5	0	0	0	0
	計	14	14	0	0	0	0
特定化学物質	大岡山	314	267	2	27	18	0
	すずかけ台	208	169	5	21	13	0
	計	522	436	7	48	31	0

(7) 学校医面談結果

健診結果が要精検の人および健診時診察の有所見者など学校医が必要と判断した人に面談をした。

春季

地区	判定区分	該当者数	面談者数	面談結果
大岡山	要精検	1	1	異常なし 1
すずかけ台	要精検	3	3	病院再検査指示 2 (回答1 異常なし 1) 経過観察 1

要精検・要観察の内訳（重複あり）

大岡山	要精検 1	白血球数減少 (<3000)	1
すずかけ台	要精検 3	白血球数減少 (<3000)	1
		白血球百分率異常 (骨髓球)	1
		白血球百分率異常 (異型リンパ球)	3

電離放射線に起因する所見はなく、いずれも日常生活状況による所見であった。

秋季

地区	判定区分	該当者数	面談者数	面談結果
大岡山	要精検	21	19	病院受診指示 13 (回答6 脂肪肝 1、経過観察 5) 経過観察 4、異常なし 2
	要観察	4	4	病院受診指示 1(回答 異常なし 1) 経過観察 3
	要注意	9	8	病院受診指示 1(回答 異常なし 1) 経過観察 3、異常なし 4
すずかけ台	要精検	13	13	通院中(肝機能) 1 病院受診指示 10 (回答2 経過観察2) 経過観察 1、異常なし 1
	要観察	4	4	病院受診指示 1 経過観察 1、異常なし 2
	要注意	7	7	経過観察 4、異常なし 3

要精検・要観察の内訳（重複あり）

大岡山	要精検 21	白血球百分率異常	2
		肝機能(GOT, GPT, γ -GTP)異常	10
		肝機能(ALP, BIL)異常 (軽度)	6
		尿蛋白陽性 (3+)	1
		尿蛋白陽性 (2+)	2
		尿代謝産物(分布2)	2
	要観察 4	白血球数増加 (>13000)	2
	尿代謝産物(分布2,3)	2	
すずかけ台	要精検 13	尿蛋白陽性 (2+)	2
		肝機能(GOT, GPT, γ -GTP)異常	8
		肝機能(BIL)異常 (軽度)	3
	要観察 4	白血球百分率異常 (軽度)	1
	所見	3	
	尿代謝産物(分布2)	1	
要注意 7	所見	7	

研究使用物質に起因する所見はなく、いずれも日常生活状況による所見であった。

3. 平成 28 年度保健管理センターの取組み

平成 28 年 4 月から平成 29 年 3 月までに行った取組みについてご紹介します。

1) 女子学生のヘルスケア充実に向けての取組み

在学している女子学生のグループを対象に、ヘルスケアニーズを拾い上げるためのフランクな談笑会を開き、そこで得られた情報をもとにした小規模アンケートを Web 上で実施しました。その結果、女子に特化した生理用品の購入場所の問題や、学生が使用できる休養室の周知についての問題が浮き彫りになり、解決策の検討を進めました。後者については、現在進行形で調整ですが、前者については大岡山、すすかけ台の図書館トイレ内に生理用ナプキンの自動販売機を設置しました。

2) 待合スペースの整備

大岡山保健管理センターにある 1 階の待合スペースには、これまで健康に関連した書籍が閲覧用に置かれていましたが、来所者の気持ちが和むような図書を置くことを試みた結果、動物や風景の写真集が好まれて手に取られていたことが分かりました。この様子を受けて、学内の研究室に眠っている写真集などの提供を依頼したところ、建築や風景に関する図書が多く集まりました。これらの図書を時折変えることで、より居心地の良い待合スペースが提供できるよう環境整備を行いました。



3) 防災訓練における救護体制の整備

例年行われている防災訓練（個別訓練）として、H28 年は大岡山地区で救護所の立上げ訓練を実施しました。

1. 日 時： 平成28年11月9日（水）13:20～13:40
2. 場 所： 大岡山キャンパス 図書館前
3. 内 容： 救急衛生対策班に含まれる学生支援課職員と協力し、保健管理センターから防災備品を運び出し、図書館前に救護所を立ち上げました。今年はより実践に即した訓練を行うよう訓練内容を見直し初動体制の確認を行ったことで、今後の課題を明確にすることができました。



II. 「保健管理センターの概要」編

1. 保健管理センターのしおり 2016

保健管理センターのしおり 2016

Health Service Center Guidebook 2016



東京工業大学保健管理センター Tokyo Institute of Technology Health Service Center

大岡山 Ookayama 03 (5734) 2057・2065
すずかけ台 Suzukakedai 045 (924) 5107

● About Us

The Health Service Center is committed to promoting health, wellness, and safety for the students of Tokyo Institute of Technology by providing medical and psychological care. There are a number of very capable staff including medical doctors, counselors, nurses, and a pharmacist at the Health Service Center.
Hours of Operation: From Monday through Friday: 8:30am-5:15pm. Closed on holidays.
URL: <http://www.titech.ac.jp/english/about/organization/health.html>
e-mail: hokenkanri@jim.titech.ac.jp

● Service Offered

URL: <http://www.titech.ac.jp/english/enrolled/health/index.html>

● Annual Medical Checkup

- Please refer to our website for information on the annual medical checkup.
- We offer the annual medical checkup to all students in spring in order to find and prevent any health problems. Please do not forget to take the medical checkup on one of the days announced by the Health Service Center.
- Bring your student ID card, the urine sample and other specified things on the day of your medical checkup.
- Students who plan to apply for scholarship, dormitory, job, etc. are recommended to take the medical checkup as you may be asked to submit a copy of your medical report.

● Special Medical Screening

Students over senior year and others who are exposed to ionized radiation and organic solvent in lab are recommended to take the special medical screening which takes place in spring and fall. Please note that this medical screening is different from the annual medical checkup explained above. Please ask your advisor if you are eligible to take the special medical screening.

● Medical Advice

We provide care of any condition which will be evaluated, treated, and followed by our staff. Please refer to our website and Twitter, or call ahead for the doctors' availability.

● Counseling and Psychiatric Services

The Health Service Center offers psychological services to students to help them cope with personal problems so that they can successfully achieve their educational goals. Psychiatrists provide treatment for mental and physical concerns, and counselors help students to cope with wide variety of personal matters. You will have 30 to 50 minutes to talk about your problem at your appointment.
URL: <http://www.titech.ac.jp/english/enrolled/health/counseling.html>

● First Aid Treatment

Medical practitioners offer first aid to students and faculties who are injured or become sick on campus. If necessary, referrals are made. Bed rest is also available.

● 保健管理センター概要

本学では、皆さんが学業に励み、健康で明るい学生生活を送ることができるように、専門的立場で支援をする施設として、保健管理センターを設置しています。

保健管理センターには、医師・カウンセラー・保健師・看護師・薬剤師の専門職があり、皆さんの健康サポートを行っています。
受付日時：月曜から金曜日（祝日・年末年始を除く）8時30分から17時15分まで
URL: <http://www.titech.ac.jp/about/organization/health.html>
e-mail: hokenkanri@jim.titech.ac.jp

● こんどご利用ください

URL: <http://www.titech.ac.jp/enrolled/health/index.html>

● 健康診断

<学生一般定期健康診断>

以下の健康診断受付日時等詳細については、保健管理センターホームページ及び掲示板等で案内します。

- 毎年春に、全学対象に一般定期健康診断を行っています。この健康診断は、定期健康診断実施期間内のみ行います。
 - 在校生は健康診断時に学生証（ICカード）と採取した早朝尿等指定されたものを持参してください。
 - 疾病の早期発見・早期治療のためにも、健康診断は毎年必ず受診してください。
 - 奨学金、就職、入学、進学等で健康診断証明書が必要な方は、必ず健康診断を受診してください。
- ##### <学生特殊健康診断>
- 学士課程4年以上の研究室に所属している学生で、電離放射線や有機溶剤取扱者、その他特殊業務従事者には、春と秋に特殊健康診断が行われます。
 - 受診にあたっては必ず指導教員とご相談ください。

● 健康について相談したいとき

心身の不調や病気、薬についての疑問、また、健康診断等で高血圧・肥満などを指摘された方について、医師・保健師・看護師・薬剤師が相談に応じています。
医師の診察日程についてはホームページ、ツイッターをご覧ください。保健管理センターまでお問い合わせください。

● カウンセリングを受けたいとき

- 学生生活や就職における不安、悩み、その他性格やメンタルヘルスに関する事柄について、医師、カウンセラー等が相談に応じています。
- 精神医学的なものについては、専門医が相談窓口に当たります。
- カウンセラーは、心理的、教育的な立場から、幅広い内容について相談を受け付けています。1回の相談時間は原則的に30～50分取り、ゆっくり、じっくりと話し合っていきます。
- 相談の内容については、秘密が厳守されます。
- 医師/カウンセラー待機数は、ホームページをご覧ください。
<http://www.titech.ac.jp/enrolled/health/counseling.html>

● 怪我をしたり、急病になつたりしたとき

- 正課中・課外活動中、あるいは職場等で起きた怪我や急病に対して、応急処置を行っています。
- 必要に応じ、診察及び医療機関の紹介を行います。
- 体の具合が悪いときには、休養ができるようにベッドを備えています。

● 健康診断証明書が必要なとき

- 原則として、学内に設置された証明書自動発行機から発行してください。
- 健康診断証明書は、一般定期健康診断の記録に基づいて作成しますので、受診していない場合は発行することができません。

● 普通救命講習会

消防署の協力で、普通救命講習会を開催しています。心肺蘇生・自動体外式除細動器（以後AEDと表記）の使用方法・応急手当の実習を含めた講習を行い、修了者は消防署から救命技能認定証または修了証が交付されます。開催についてはメール等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

● AED講習会

大岡山キャンパスで年に数回AED講習会を開催しています。心肺蘇生・AEDの使用方法について、保健管理センタースタッフが講義と実習を約1時間でコンパクトに実施します。

● 料理教室

すずかけ台キャンパスで年に数回料理教室を開催しています。専攻や文化の垣根を超えた交流の中で、学生に食の楽しさ・大切さを伝える取り組みをしています。

● 健康・安全のための様々な企画

学生・教職員の皆さんのご要望をもとに、健康増進教室や防犯・護身セミナー、安全ミニ研修など種々のプログラムを学内外の専門家と協力して企画しています。

● 健康関係器具・資料

病気の予防、健康度のチェック、健康づくり、緊急処置等に役立てていただくための器具や資料を備えてありますので、ご利用ください。

● 保健・救急関係器具

身長・体重・体脂肪・血圧・視力はいつでも計測できます（健康診断期間を除く）。その他に握力計・腹力計を備えています。

抱架・車椅子・松葉杖を貸し出していますので、必要時にご利用ください。

● 保健関係資料（図書・雑誌等）

雑誌「きょうの健康」「栄養と料理」ほか

● アルコールバッチテスト

アルコールに対する機能的な体質反応テストです。時間は15分程度要します。

● 健康保険証について

- 病気やけがをしたとき、学外の医療機関で診察を受けるには健康保険証が必要です。
- 健康保険証又は遠隔地被扶養者証を必ず手元に用意しておいてください。
- 遠隔地被扶養者証は、保護者を通じて関係健康保険組合に申請すると交付されます。

● 新入生のみなさまへ

麻疹・風疹をはじめとした感染症の流行を予防するために、麻疹（はしか）・風疹（三日はしか）・水痘（水ぼうそう）・おたふくかぜの罹患歴及び予防接種歴を入学前に母子手帳等で確認してください。

特に麻疹・風疹の罹患歴や予防接種歴がない、もしくは不明確な場合は、お近くの医院等で相談のうえ、入学前に予防接種を必ず受けてください。健康で安全な大学生活のために病気の予防や健康の増進に心がけましょう。

● **Medical Certificate**

Students can receive a copy of their medical certificate based on the results of the annual medical checkup from the printing machine. Please note that this does not apply to students who did not take their annual medical checkup in spring.

● **First Aid Training Seminar**

The Health Service Center offers first aid training seminars. The course includes on-site cardiopulmonary resuscitation(CPR), use of an automated external defibrillator(AED) and first aid training, which are instructed by professional firefighters and paramedics. Students will receive a first aid training certificate from the fire department. Please contact the Health Service Center for further information.

● **AED Workshop**

AED workshop is a short training course occasionally offered by the staff of Health Service Center. Students will learn about basic life support (BLS) and how to use an AED using a training model.

● **Cooking Class**

Cooking class is organized at Suzukakedai campus several times each year. Students have the opportunity to learn about the importance of diet and also share a moment with students from different academic and cultural background.

● **Events for Health and Safety Promotion**

The Health Service Center offers a wide variety of health and safety promotion events organized by specialists in and outside of school based on the requests from students and faculties.

● **Facilities**

Students are welcome to visit the Health Service Center any time except during the annual medical checkup, to measure height, weight, body fat, blood pressure, and eyesight. We also have a grip dynamometer and audiometer for use.

● **Magazine**

"Kyo no Kenko", "Eiyo to Ryori", and other magazines are available at the Health Service Center.

● **Patch Test for Alcohol**

The Health Service Center offers an easy patch test to check how your react to alcohol. The test takes about 15 minutes.

● **Medical Insurance Card**

Please have your medical insurance with you in case of an emergency or a visit to a hospital outside of school.

Dear Freshmen,

Students who will be enrolled in Tokyo Institute of Technology in the coming April or October are advised to confirm their medical record for the immunization for measles, rubella, varicella, and mumps.

If you have not received the vaccinations for measles and rubella, we recommend you to consult a doctor for advice on the vaccination before your admission. Taking actions to protect yourself from all kinds of diseases would certainly help you achieve your successful educational goals at Tokyo Institute of Technology.

● **スタッフ**

● **大岡山キャンパス**

- ・ 所長 (併任)
- ・ 教授 (学医、産業医、精神科医)
- ・ 教授 (産業医、内科医)
- ・ 教授 (カウンセラー、臨床心理学)
- ・ 講師 (カウンセラー、臨床心理学)
- ・ 客員教授 (非常勤内科医 月1回)
- ・ 非常勤カウンセラー 3名
- ・ 薬剤師
- ・ 看護職 3名
- ・ 事務補佐員

● **すずかけ台キャンパス**

- ・ 准教授 (産業医、精神科医)
- ・ 特任教授 (カウンセラー、臨床心理学)
- ・ 非常勤医師 (内科医、月2回)
- ・ 非常勤カウンセラー 2名
- ・ 看護職 2名
- ・ 事務補佐員

● **Staff**

● **Ookayama Campus**

- ・ Director
- ・ Professor: campus doctor, employment medical advisor, psychiatrist
- ・ Professor: employment medical advisor, general physician
- ・ Professor: counselor, clinical psychologist
- ・ Lecturer: counselor, clinical psychologist
- ・ Visiting professor: part time general physician, once a month
- ・ 3 part-time counselors
- ・ Pharmacist
- ・ 3 nurses
- ・ Clerk

● **Suzukakedai Campus**

- ・ Associate professor: employment medical advisor, psychiatrist
- ・ Professor: counselor, clinical psychologist
- ・ Part-time general physician: available twice a month
- ・ 2 part-time counselors
- ・ 2 nurses
- ・ Clerk

● **保健管理センター所在地/Map**

大岡山地区 Ookayama Area
〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1
2-12-1 Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152-8550



すずかけ台地区 (すずかけ台分室) G4棟1階 Suzukakedai Area 1F G4 building
〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259
4259 Nagatsuta-cho, Midori-ku, Yokohama, Kanagawa 226-8503



2.東京工業大学保健管理センター規則

○東京工業大学保健管理センター規則

平成 16 年 4 月 1 日
規則第 76 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、国立大学法人東京工業大学組織運営規則(平成 27 年規則第 81 号。以下「組織運営規則」という。)第 30 条第 4 項の規定に基づき、東京工業大学保健管理センター(以下「センター」という。)の組織及び運営等に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第 2 条 センターは、東京工業大学(以下「本学」という。)における保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び職員の健康の保持増進を図ることを目的とする。

(業務)

第 3 条 センターにおいては、次の業務を行う。

- 一 保健管理に関する実施計画の企画及び立案
- 二 定期及び臨時の健康診断の実施
- 三 健康相談及び健康指導
- 四 メンタルヘルス相談
- 五 心理カウンセリング
- 六 学内の環境衛生及び感染症の予防についての指導及び援助
- 七 救急処置
- 八 労働安全衛生への協力
- 九 保健衛生に関する啓発活動及び調査研究
- 十 その他健康の保持増進についての必要な専門的業務

2 前項に掲げるもののほか、センターは関係部局等からの要請に応じ、医療技術の提供を行うことができる。

(すすかけ台分室)

第 3 条の 2 センターに、すすかけ台分室を置く。

(組織)

第 4 条 センターに、次の職員を置く。

- 一 センター長
- 二 教授
- 三 准教授
- 四 講師
- 五 学校医
- 六 事務職員(医療職を含む。)
- 七 その他必要な職員

(センター長)

第 5 条 センター長は、本学の専任の教授をもって充てる。

2 センター長は、センターの業務を総括する。

(センター長の選考及び任期)

第 6 条 センター長は、学長が選考する。

2 センター長の選考は、次のいずれかに該当する場合に行う。

- 一 センター長の任期が満了するとき。
- 二 センター長が辞任を申し出たとき。
- 三 センター長が欠員になったとき。

- 3 センター長の選考は、前項第1号に該当する場合は、任期満了の日の1か月前までに、前項第2号又は第3号に該当する場合は、速やかにこれを行う。
- 4 センター長の任期は、2年とし、重任、再任を妨げない。
- 5 センター長が任期満了前に辞任し、又は欠員になった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

第7条 削除
(特任教員)

第8条 第4条第7号の職員は、特任教員(特任教授、特任准教授、特任講師又は特任助教をいう。)として雇用することができる。

- 2 特任教員が、授業又は研究指導若しくはその補助(以下「授業等」という。)の担当候補者となった場合は、センターにおける業務の遂行に支障のない範囲内で、センター長が許可したときは、授業等を担当することができるものとする。

(運営委員会)

第9条 センターに、組織運営規則第33条第2項の規定に基づきセンター運営委員会(以下「委員会」という。)を置く。

- 2 委員会は、センターの運営に関する具体的な方策その他重要事項について審議する。

(委員会の組織)

第10条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 第4条第1号から第5号までに掲げる者
- 二 各学院教授会構成員のうちから教授会が選出した者 各1人
- 三 リベラルアーツ研究教育院教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 四 科学技術創成研究院教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 五 本学の教授又は准教授のうちから学長が委嘱した者 若干人
- 六 学生相談室長
- 七 事務局長

- 2 前項第2号から第5号までの委員の任期は、2年とし、重任、再任を妨げない。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会の運営)

第11条 委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会の議長となり、委員会を主宰する。
- 3 議長に事故があるときは、議長の指名する者が、その職務を代行する。

(定定数)

第12条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

- 2 国立大学法人東京工業大学大学教員選考規則(平成16年規則第25号)第15条第2項の規定に基づく審議を行うときは、第4条第5号及び第10条第1項第7号の委員は、前項の委員の数に加えない。
- 3 出張者及び長期病休者は、第1項の委員の数に加えない。

(議決)

第13条 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の出席)

第14条 委員会が必要と認めたとときは、委員以外の者を出席させることができる。

(事務)

第15条 委員会の事務は、学務部学生支援課において処理する。

(雑則)

第16条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

- 2 この規則施行後、最初に所長となる者の任期は、第6条第4項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。
- 3 この規則施行後、最初に任期の定めのある委員となる者のうち、半数の委員の任期は、第9条第2項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。
 - 附 則(平17.3.31規18)
この規則は、平成17年4月1日から施行する。
 - 附 則(平17.10.24規76)
この規則は、平成17年11月1日から施行する。
 - 附 則(平19.1.12規8)
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
 - 附 則(平22.4.2規49)
この規則は、平成22年4月2日から施行し、改正後の東京工業大学保健管理センター規則の規定は、平成22年4月1日から適用する。
 - 附 則(平26.3.6規13)
この規則は、平成26年3月6日から施行する。
 - 附 則(平27.3.6規18)
この規則は、平成27年4月1日から施行する。
 - 附 則(平28.3.4規39)
 - 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
 - 2 この規則施行の際、改正前の東京工業大学保健管理センター規則第10条第1項第10号による委員は、改正後の東京工業大学保健管理センター規則第10条第1項第5号による委員とみなし、その任期は従前のおりとする。
 - 3 この規則施行後、第10条第1項第2号から第4号までに定める委員として、最初に任期の定めのある委員となる者の任期は、第10条第2項の規定にかかわらず、半数の委員については、平成29年3月31日までとし、残りの委員については、平成30年3月31日までとする。
 - 附 則(平28.3.29規110)
この規則は、平成28年4月1日から施行する。

3.保健管理センターの施設および設備

1)保健管理センター所在地

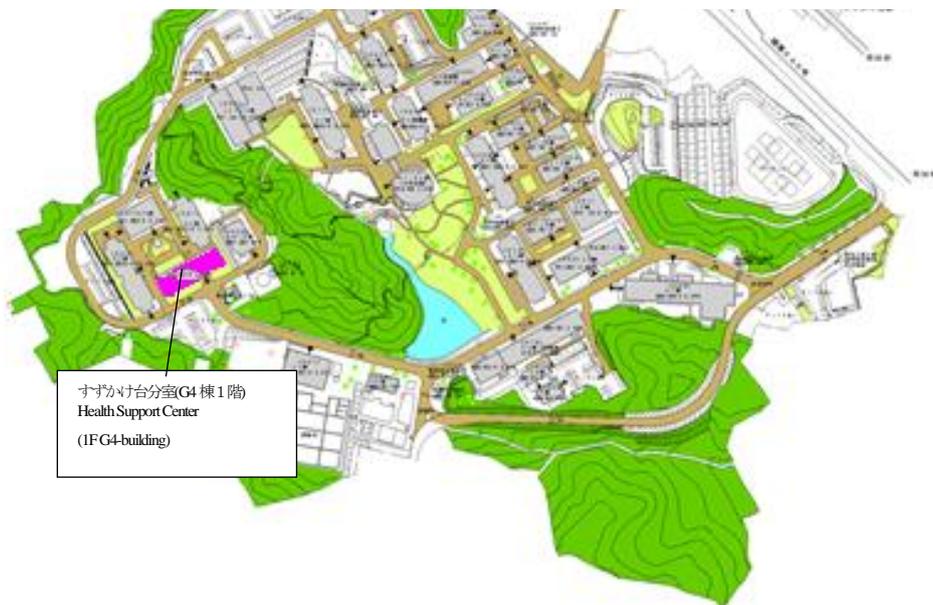
東京工業大学 大岡山キャンパス

〒152-8550 目黒区大岡山 2-12-1

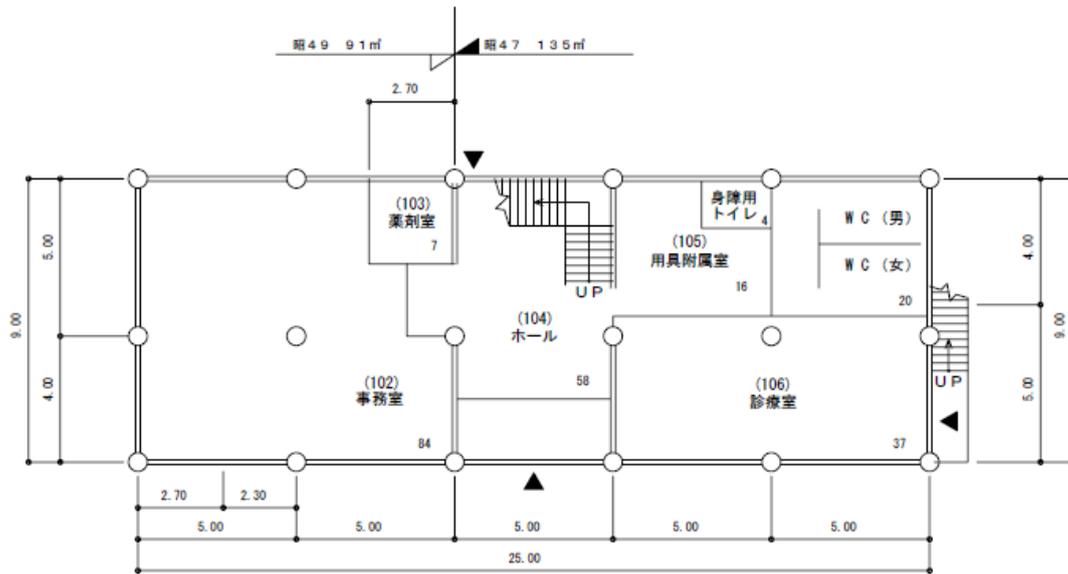


東京工業大学 すずかけ台キャンパス

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259

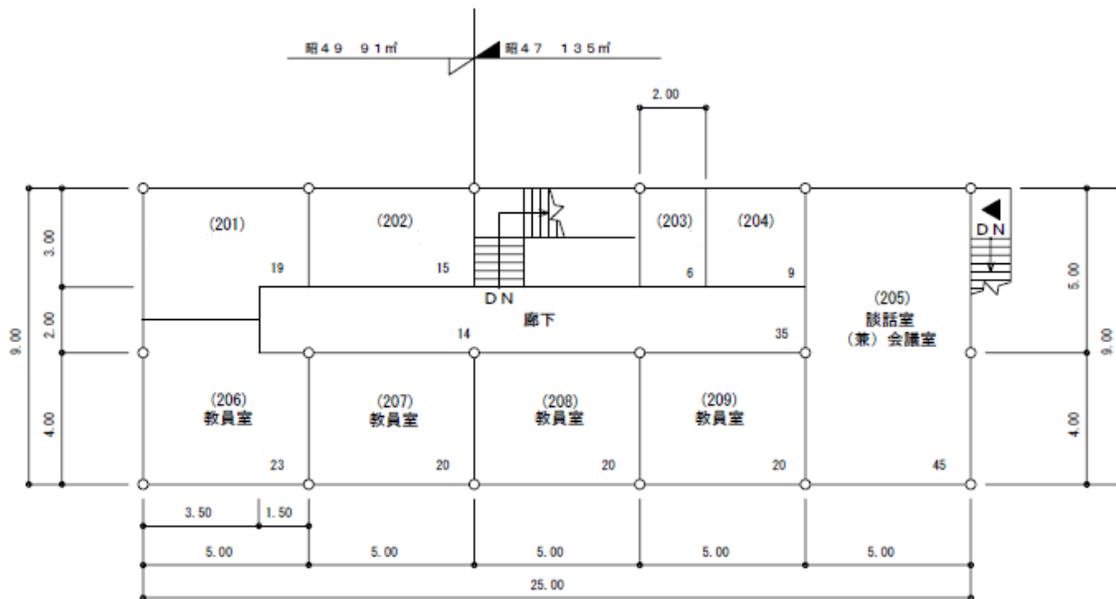


2) 保健管理センター平面図



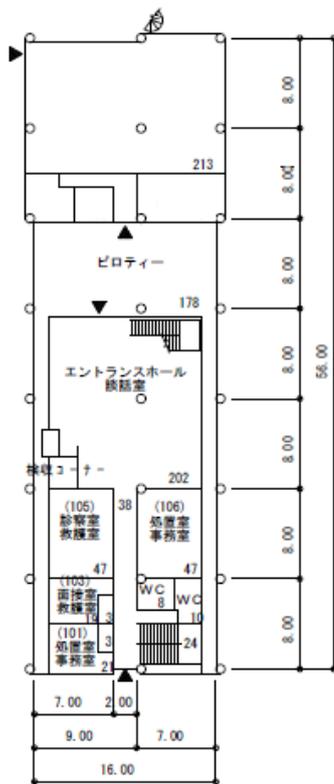
1階平面図 1/200 床面積226㎡

保健管理センター 1階

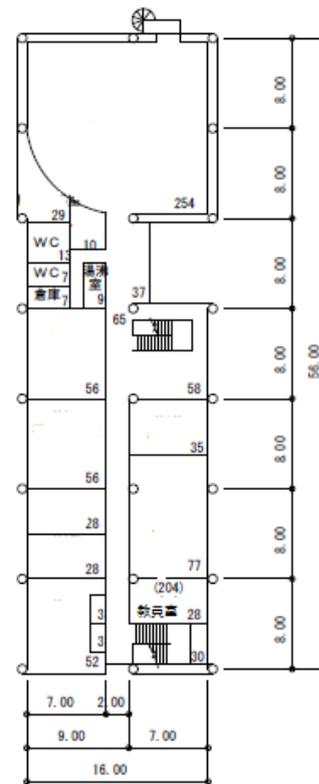


2階平面図 1/200 床面積226㎡

保健管理センター2階



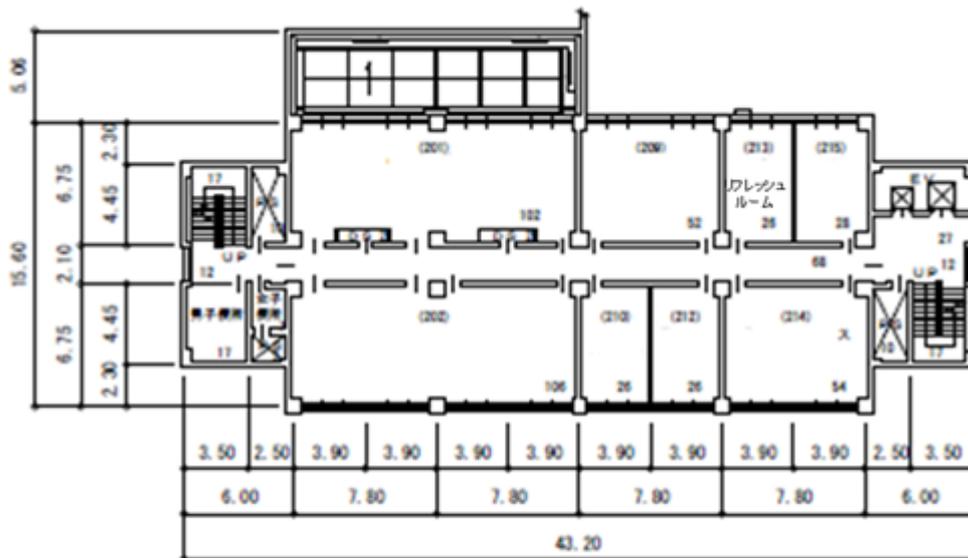
1階平面図 1/600 床面積886㎡



2階平面図 1/600 床面積885㎡

保健管理センターすすかけ台分室1階(G4棟)

保健管理センターすすかけ台分室2階(G4棟)



2階平面図 1/500 床面積624㎡

保健管理センターすすかけ台分室 教員室2部屋、リフレッシュルーム (G2棟)

3)主要設備
大岡山地区

品名	規格	数量
医療用機械器具		
身長計		1
身長体重計	タニタ WB - 510	1
全自動身長体重計	A&D AD-6228AP	1
体脂肪計	タニタ	1
自動視力計	キヤノン CV - 20	1
	NIDEK NV-300	6
	NIDEK NV-350	3
握力計		3
X線写真観察器	千代田メディカル	3
全自動血圧計	オムロンコーリン BP - 203 RVIII	1
	HBP - 203 RV - 3B	3
	A&D TM-2657P	3
電子血圧計	TERUMO	6
携帯型心電計	オムロンHCG-801	1
パルスオキシメーター	NISSEI BO-650	3
マイクロCOモニター	フクダ電子	1
オージオメーター	ヤガミYN - 2S	3
高圧蒸気滅菌器	エルクレープ・フルオート MAC-580	1
殺菌線消毒保管庫	DM-90ヤガミ	1
自動分包器	昭和5型	1
自動上皿天秤		1
松葉杖		6
車椅子		3
電動車椅子		1
担架		1
製氷機	SANYO	1
休養ベッド		2
事務用機械器具		
健康診断管理システム	東芝メディカル	1
デスクトップパソコン	lenovo	2
	富士通	2
ノートブックパソコン	TOSHIBA	1
	富士通	1
	Panasonic	2
コピー機	ApeosPort - IV C4470 富士ゼロックス	1
液晶プロジェクター	Panasonic	1
モバイルスクリーン	Sanwa Supply	1
食品サンプルセット		1
自転車	ブリヂストン他	3
パーティションベルト		34
マット		3
災害時用品		
救急箱	SF救急箱1号	4
〃	SF救急箱6号	4
衛生材料セット		6
輸液セット等		1
図書・雑誌		
きょうの健康		1
栄養と料理		1
今日の治療薬2015		1

すすかけ台地区

品名	規格	数量
医療用機械器具		
身長体重計	タニタ WB - 510	1
全自動身長体重計	A&D AD-6228AP	1
体脂肪計	タニタ	1
自動視力計	キヤノン CV - 20	2
握力計	ヤガミYD-100	1
X線写真観察器	LT3K 森山X線用品	1
全自動血圧計	オムロンコーリン HBP-203 RV-3B	4
	電子血圧計	TERUMO
携帯型心電計	オムロンHCG-801	1
オージオメーター	ヤガミYN - 2S	1
パルスオキシメーター	NISSEI BO-650	2
殺菌線消毒保管庫	DM - 90 ヤガミ	1
松葉杖		3
車椅子		2
担架		1
製氷機	SANYO	1
休養ベッド		2
事務用機械器具		
健康診断管理システム	東芝メディカル	1
デスクトップパソコン	lenovo	2
	HP	1
	Mac	1
ノートブックパソコン	東芝	3
コピー機	AeosPort-IVC4475 RICOH ipsio spc830	1
液晶プロジェクター	Panasonic	1
自転車	ブリヂストン	1
図書・雑誌		
きょうの健康		1
日系Health		1
今日の治療薬2016		1

4. 関係職員名簿（平成28年度）

1) 保健管理センター運営委員会委員

保健管理センター	所長（併任）	山室 恭子
//	教授	齋藤 憲司
//	教授	安宅 勝弘
//	教授	福岡 俊彦
//	准教授	丸谷 俊之
理学院	教授	遠藤 久顕
工学院	教授	伊藤 謙治
物質理工学院	准教授	佐藤 満
情報理工学院	教授	小池 英樹
生命理工学院	准教授	白木 伸明
環境・社会理工学院	教授	宮崎 久美子
リベラルアーツ研究教育院	教授	佐久間 邦弘
科学技術創成研究員	准教授	高村 大也
学生相談室長	教授	熊井 真次
事務局長		柴田 政之
学務部長		寺島 雄二
学生支援課長		堤田 直子

2) 保健管理センター職員

センター長（併任）	教授	山室 恭子
学校医・大岡山地区・田町地区産業医	教授	安宅 勝弘
カウンセラー	教授	齋藤 憲司
学校医・大岡山地区産業医	教授	福岡 俊彦
医師・すすかけ台地区産業医	准教授	丸谷 俊之
医師	客員教授	岸 幸夫
//	非常勤講師（すすかけ台）	洞口 亜佐美
カウンセラー	特任教授（すすかけ台）	道又 紀子
//	特任講師	毛利 眞紀
//	非常勤講師	高野 久美子
//	//	尾崎 啓子
//	//	相澤 直子
//	//（すすかけ台）	伊藤 直樹
//	//（すすかけ台）	山本 慎哉
看護師（※1の代替期間雇用）		山崎 万智子
保健師（※1）		貝塚 真美子
保健師		黒瀬 愛子
保健師（非常勤）		三上 責代恵
看護師（非常勤）		細井 佐津子
保健師（非常勤）		佐藤 和子
薬剤師		樋田 伸子

関係事務職員

学務部長	事務職員	寺島 雄二
学生支援課長	//	堤田 直子
支援企画グループ長	//	関口 広海
事務補佐員	//	川村 香緒里
//	//	田淵 尚美

3) 保健管理センター歴代所長

大木 保夫	(昭46. 12~51. 3)
松野 尚夫	(1151. 4~ 56. 3)
辻 茂	(1156. 4~ 58. 3)
稲田 祐二	(1158. 4~ 62. 3)
中瀬 明男	(1162. 4~ 63. 3)
森川 陽	(1163. 4~ 平1. 3)
坂田 勝	(平 1. 4~ 3. 3)
岡部 平八郎	(11 3. 4~ 5. 3)
永田 一清	(11 5. 4~ 7. 3)
長松 昭男	(11 7. 4~ 9. 3)
梶内 俊夫	(11 9. 4~ 11. 3)
綱島 滋	(1111. 4~ 13. 3)
小林 彬	(1113. 4~ 17. 3)
加藤 雅治	(1117. 4~ 21. 3)
酒井 善則	(1121. 4~ 23. 3)
中村 聡	(1123. 4~ 27. 3)
山室 恭子	(1127. 4~ 29. 3)

東京工業大学保健管理センター年報 No. 44

平成 29 年 12 月 発行

編集・発行 東京工業大学保健管理センター

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1

〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259